

名古屋国際会議場の管理運営状況

1 基本情報

<所管局：観光文化交流局>

指定管理者	コングレ・名古屋観光コンベンションビューローコンソーシアム		
主な業務内容	施設の供用、施設の維持管理及び修繕、事業報告書等の作成、会議場の利用促進など		
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	指定期間	平成30年4月1日～令和6年3月31日

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 基本事項	(1) 平等利用	利用者の利用にあたって不公平が生じていないか	○	・自衛消防業務講習、防災研修など職員の災害対応力強化につながる取り組みを実施した。 ・市民団体による花火の打ち上げに協力した。
	(2) 開館の実績	仕様書通りに開館しているか	○	
	(3) 情報管理	情報の管理・保護が適切になされているか	○	
	(4) 職員体制	職員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か	◎	
	(5) 法令等の遵守	法令、協定書等を遵守しているか	○	
	(6) 事故・災害等への対策・対応	事故・災害等発生時の対応についてマニュアルが整備され、周知されているか	◎	
	(7) 市民・企業等との協働	市民ボランティア及び市内の幅広いコンベンション関連企業等との協働が図られているか	◎	
	(8) 市のコンベンション推進施策との協調	市のコンベンション推進施策を十分理解し、コンベンションの誘致と開催支援に努めているか	◎	
2 維持管理	(1) 建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理されているか	◎	・騎馬像の劣化状況に関し損傷箇所を報告した。 ・共用部のカーペット洗浄を実施した。
	(2) 警備業務	安全で安心感のある環境を確保しているか	○	
	(3) 清掃業務	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか	◎	
	(4) 備品の管理	備品が適切に管理されているか	○	
3 サービス	(1) 利用実績	当初の目標通りの利用実績をあげているか	—	・「利用実績」は新型コロナウイルス感染症による多大な影響を受けたため、評価対象外とした。
	(2) 事業実施状況	計画通り実施されているか	○	
	(3) 広報・PRの実施	利用促進のための取組を実施しているか	◎	
	(4) 接客態度	言葉遣いや接客態度、名札、服装等は適切か	○	
	(5) 苦情・要望の把握・対応	利用者の意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか	◎	
	(6) 利用者満足度	利用者の満足度を把握し、必要に応じて対応しているか	◎	
4 経費等	(1) 執行状況	指定管理料の執行等は適正になされているか	◎	・「収支状況」は新型コロナウイルス感染症による多大な影響を受けたため、評価対象外とした。
	(2) 収支状況	当初の計画通りの収支状況になっているか	—	
	(3) 再委託	再委託の方法は適正か	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
新型コロナウイルス感染症の影響により利用件数は大幅に落ち込んだため、利用実績・収支状況は評価対象外とした。コロナ禍での利用を促進するため、施設としての感染対策を徹底した他、市内のMICE業界関係者を集め、コロナ禍でのMICE開催・誘致における課題・対応案を検討するシンポジウムの開催に協力した。 また、全日本吹奏楽コンクールが中止になる中、吹奏楽強豪校と共同で吹奏楽コンサートを開催し、名古屋への吹奏楽ブランド・文化の定着に向けた取り組みを実施した。

施設の現状

名古屋国際会議場

施設の現状	施設概要							
	国際交流の推進や産業、学術、文化の向上に資するため設置された施設です。国際会議をはじめとするコンベンションや音楽会、展示会などの利用に供しています。							
	市の収支状況(千円) (2年度決算見込み額)							
	支出			収入				
	指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	利用料金
	30,972	743,673	774,645	9,568	4,702	760,375	774,645	168,302
	特記事項							
管理運営指標の状況	取組状況							
	指標		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	利用率		%	65.1	67.8	67.9	23.3	
	収支率		%	33.1	56.0	36.8	1.8	
	特記事項							
	利用率については、令和2年度は新型コロナウイルス感染症による催事の中止等のため、低い水準となった。 収支率については、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大に伴う収入の減収額を補填したことで、支出が収入を大幅に上回ったため、低い水準となった。							

※支出のうち「その他」欄は、経常修繕費等を記載